

第35期 (2023年3月期)

決 算 公 告

(2022年 4月 1日 から
2023年 3月 31日 まで)

群馬県高崎市八幡町409番地

ロイヤルデリカ株式会社

貸 借 対 照 表

(2023年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	1,136,325	流動負債	1,180,879
現金及び預金	6,945	買掛金	486,187
売掛金	994,217	1年以内返済予定の長期借入金	150,000
商品及び製品	6,207	未払金	443,130
仕掛品	13,701	未払費用	25,145
原材料	42,820	未払法人税等	3,531
前払費用	6,336	未払消費税等	26,512
関係会社預け金	25,087	預り金	5,730
その他	41,009	賞与引当金	40,641
固定資産	1,163,361	固定負債	1,500,000
有形固定資産	1,055,778	長期借入金	1,500,000
建物	277,659		
構築物	46,131		
機械装置	402,627		
車輛運搬具	593		
工具器具備品	5,592		
土地	323,173		
無形固定資産	2,225	負債合計	2,680,879
ソフトウェア	2,079	純資産の部	
電話加入権	145	株主資本	△391,442
投資その他の資産	105,357	資本金	98,000
投資有価証券	69,982	資本剰余金	-
繰延税金資産	22,472	資本準備金	-
出資金	210	その他資本剰余金	-
その他	12,692	利益剰余金	△489,442
		利益準備金	-
		その他利益剰余金	△489,442
		固定資産圧縮積立金	-
		別途積立金	-
		繰越利益剰余金	△489,442
		評価・換算差額等	10,249
		その他有価証券評価差額金	10,249
		繰延ヘッジ損益	-
		純資産合計	△381,193
資産合計	2,299,686	負債・純資産合計	2,299,686

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

注記事項

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 其他有価証券

市場価格のない株式等
以外のもの

決算日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産

商品及び製品

先入先出法による原価法
(ただし、販売用食肉は、月別移動平均法による原価法)

仕掛品、原材料及び貯蔵品

月別移動平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

(リース資産を除く)

定率法

ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)及び、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。

無形固定資産

(リース資産を除く)

定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいて
おります。

リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

賞与引当金

従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

商品又は製品の販売に係る収益は、主に卸売又は製造等による販売であり、顧客との
販売契約に基づいて商品又は製品を引き渡す履行義務を負っております。
当該履行義務は、国内販売については、出荷時から当該製品の支配が顧客に
移転される時までの期間が通常の間であるため、商品又は製品の出荷時点において
充足されると判断し、出荷時点で収益を認識しております。国外への販売については、
輸出の取引条件による在庫の保有に伴うリスクが顧客に移転する時点で収益を
認識しております。

当期純損益金額

当期純利益

129,921千円

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。